

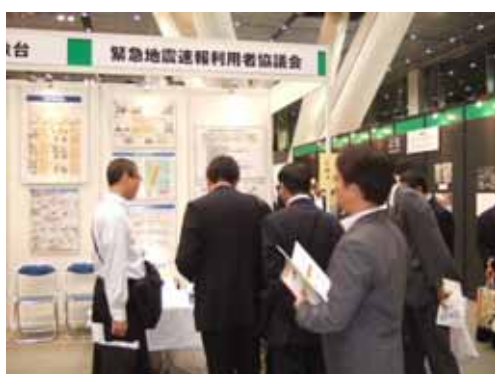
緑十字展 2011 in TOKYO への出展について

平成 23 年 10 月 12 日から 14 日にかけて東京国際フォーラムの展示ホールで緑十字展 2011 in TOKYO（中央労働災害防止協会主催、厚生労働省・経済産業省・東京都・NHK 後援）が開催されました。

緊急地震速報利用者協議会では、東京管区気象台業務課の紹介を受け 9 社（リーフレット及び機器展示 5 社、リーフレットのみ 4 社）が参加し展示を行いました（参加会員：（株）ANET、（株）アレクソン、伊藤忠テクノソリューションズ（株）、KIT システムズ（株）、（株）J コーポレーション、（株）先端力学シミュレーション、（株）センチュリー、（株）TV・ポータル、明星電気（株））。

ブースにおいて、緊急地震速報受信システムの展示とデモンストレーション、リーフレット等の配布、および、緊急地震速報利用者協議会の紹介を行いました。

中央労働災害防止協会からの報告では、当初の来場者数見込みを大幅に超える 33,000 人（3 日間）と、例年になく多くの来場者がありました。



この展示会は産業・労働衛生が主の展示会ですが、東日本大震災に関連して特別企画「安全・安心の防災フェア」として、災害対策などに取り組んできた機関・団体が出展したのが今回の特徴で、多くの方にリーフレット（約 350 セット）を配布し、緊急地震速報を紹介することができました。

緊急地震速報を異業種にも広く知って頂く機会として、様々な展示会や講演会への参加も、緊急地震速報の広報活動の充実のために有意義であると感じました。